

就任のごあいさつ

私はこの度、町民の皆様をはじめ、多くの方々のご支援と心温まるご厚情を賜り、町政の舵取りを任され、標茶町長に就任いたしました。

ここに、心から感謝を申し上げますとともに、まちづくりへの重責を今更ながら痛感しているところであります。

8月17日、第二の人生の職場として、しばらくお世話になると思っていた新聞社を退職し、選挙期間中、北海道胆振東部地震による停電の2日間を除いて、町内全域くまなく歩きました。そのことにより、普段は行政に届かない生の声をたくさん伺ってまいりました。そして「町の流れを変えてほしい」との多くの町民の皆様の声聞き、「どうにかしてほしい」と切実に願っている事を確信したところです。

私は、今後4年間「しべちゃの未来へ、まち・ひと・役場の元氣を取り戻そう!!」をテーマに、お示しをした公約の実現に向けて全力で取り組んでまいり所存であります。

今日の地方自治体を取り巻く環境は、少子高齢化社会の進行、TPP11の発効による農産物自由化など多くの課題に直面し、誠に厳しいものがありますが、多くの皆様からお寄せいただきました信頼と期待に応えるべく、公平で分かりやすい行政の運営に努めるとともに、標茶の豊かな地域資源を最大限に活用を図り、積極的に情報を発信し、行動することによって、この町の可能性が大きく広がっていくと確信しております。

「元氣なしべちゃ」を、しべちゃの英知を結集し、心を一つにして、みんなで創り上げようではありませんか。

結びに、これからも町民の皆様の変わらぬ、ご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、併せて皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます、就任にあたっての挨拶といたします。

標茶町長 佐藤 吉彦

